

平成 27 年 11 月吉日

関係各位

一般社団法人 日本技術者連盟
会長 星野 克美



『日本/イラン ガスタービンコンバインドサイクル発電・リパワリング技術フォーラム』 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄の段大慶に存じます。平素はご支援賜わり厚く御礼申し上げます。

日本国政府は、2015 年 7 月 25 日、欧米など6カ国とイランによる核協議の最終合意を受け、対イランの経済制裁を解除する方針を固めました。

これに伴い、各国とも制裁解除後のエネルギーやインフラ関連に多大な期待を寄せております。イラン政府は、電力の国内消費を抑えるために、大規模需要家中心に省エネルギーを推進するとともに、発電設備の効率向上と環境対策として、硫酸化物を多く含む排ガスによる大気汚染の減少を狙い、老朽化した高硫黄成分を含む重油（残渣油）の使用発電所の天然ガス利用発電へのリプレイス、また、天然ガス発電所のコンバインドサイクル化による熱効率の向上を推進しています。

さらに、国内発電の70%を占める火力発電の大改革を、経済制裁解除後の日本をはじめ、海外の資本・技術を活用し、達成したいとの強い要請があります。

本連盟ではこの度、イランの National Committee of Energy Islamic Republic of Iran や TAVANIR のご協力のもと、イランにおいて日本の火力発電分野に照準を合わせ、日本のコンバインドサイクル発電に関する最新技術と電力設備の各種イノベーションの実績を紹介し、イラン国の電力セクターの改革に寄与することを目的として、表題技術フォーラムをテヘランにて開催致します。

つきましては、電力事業・海外事業関連の企業様に、本技術フォーラムにおいて、貴社製品・技術のご発表、又はオブザーバーとしてご参加賜りますようお願い申し上げます。

また、現地や海外駐在員の方のご参加なども可能でございますので、詳細につきましては、事務局までお問い合わせください。

ご参加頂ける場合は別紙申込書に必要事項をご記入の上、2015 年 11 月 10 日(火)までに下記、一般社団法人日本技術者連盟あてFAX(03-6229-1940)又はE-mail(gyomu1@jef-site.or.jp)にてお申込み下さい。

※尚、御社の稟議の都合上、締切日を過ぎる場合等は事務局までお問い合わせ下さい。

※事前勉強会を兼ねた打合せ会を 11 月 11 日(水)13:30～15:30、一般社団法人日本技術者連盟 会議室（東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 5F）にて開催致します。

敬具

一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 5F

TEL : 03-6229-1946 FAX : 03-6229-1940

E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp

URL : <http://www.jef-site.or.jp> <http://www.jef-site.or.jp/npgef/>
<http://www.wkx21c.org>

『日本/イランガスタービンコンバインドサイクル発電・リパワリング技術フォーラム』

Iran and Japan Joint Forum on Gas Turbine Combined Cycle and Repowering Technology 企画書

1. テーマ:『日本/イランガスタービンコンバインドサイクル発電・リパワリング技術フォーラム』
2. 調査期間及び開催場所:
2015年11月29日(日) ~ 12月 3日(木)
【フォーラム】: 『日本/イランガスタービンコンバインドサイクル発電・リパワリング技術フォーラム』
【会場】: 2015年12月 1日(火) PARSIAN AZADI HOTEL
【現地視察】: 2015年11月30日(月)
3. 主催:一般社団法人 日本技術者連盟(JEF)
4. 後援:一般社団法人 火力原子力発電技術協会
5. イラン側後援: National Committee of Energy of the Islamic Republic of Iran

The Chairperson of the Committee is Dr. Manzoor who is also the Acting Managing Director of the Iran Power Generation, Transmission & Distribution Management Co. (TAVANIR)

6. コーディネーター:森 和義 氏 一般社団法人日本技術者連盟 理事
有限会社森テクノマネジメント 代表取締役
技術士、第1種電気主任技術者



■ 略歴

昭和40年3月	早稲田大学 理工学部電気工学科卒業
40年4月	株式会社神戸製鋼所 東パキスタンチッタゴン製鉄所建設事務所
48年9月	同社カタール製作所建設部 課長
63年7月	同社新分野事業部 情報通信システム部長
平成2年10月	同社機械エンジニアリング事業本部 計装技術部長
8年1月	神鋼電機株式会社 技術本部副本部長 技術部長
12年1月	有限会社森テクノマネジメント 代表取締役
21年9月	米国Anaheim大学 MBA(Sustainability Management)卒業

7. 趣 旨:

イランは、世界第4位の原油埋蔵量と第2位の天然ガスの埋蔵量を誇るが、近年の国内エネルギー消費量の増加と、経済制裁等による新規油田・ガス田の開発遅延などによって、エネルギーの輸出が減少し、国家財政にも影響し、エネルギー事情は逼迫してきている。そのため、イラン政府は、電力の国内消費を抑えるために、大規模需要家中心に省エネルギーを推進するとともに、発電設備の効率向上と環境対策として、硫黄酸化物を多く含む排ガスによる大気汚染の減少を狙い、老朽化した高硫黄成分を含む重油(残渣油)の使用発電所の天然ガス利用発電へのリプレース、また、天然ガス発電所のコンバインドサイクル化による熱効率の向上を推進している。さらに、電力関係者からは、石油使用発電所に、ガスタービン発電を追加し、コンバインド化を図る“リパワリング”の企画もでてきており、40000 万 kW、国内発電の70%を占める火力発電の大改革を、経済制裁解除後の日本をはじめ、海外の資本・技術を活用し、達成したいとの要請が強い。

そこで、本フォーラムは、火力発電分野に、照準をあわせ、日本のコンバインドサイクル発電に関する最新技術と電力設備の各種イノベーションの実績を紹介し、イラン国の電力セクターの改革に寄与するものとする。

8. 発表テーマ:(案)

- ①コンバインドサイクル概要(Combined cycle system in general)
- ②コンバインドサイクルその1(Combined cycle system part1)
- ③コンバインドサイクルその2(Combined cycle system part2)
- ④コンバインドサイクルその3(Combined cycle system part3)
- ⑤ガスタービン発電の高温化・高効率化改造
- ⑥さまざまな“リパワリング”実施事例
- ⑦火力発電における環境改善のポイント

9. 技術論文作成について:

- ①参加者のテキストの使用言語及び発表言語は英語とします。
- ②発表時間は 30 分前後とします。
- ③発表される技術論文のアブストラクトを A4 サイズ 1 ページにまとめて頂き、2015 年 11 月 10 日(火)までに総合事務局宛、電子ファイルでお送り下さい。
- ④テキストとして製本される技術論文は 2015 年 11 月 13 日(金)までに JEF 総合事務局宛にお送り下さい。
- ⑤フォーラムにて使用されるスライドは各自ご持参して頂くと共に、事前に総合事務局まで電子ファイルでお送り下さい。
(発表会場にはプロジェクタースクリーン等準備しています)
- ⑥質疑応答は日本語・英語(またはペルシア語)逐次通訳となります。

10. イラン側参加者:100 名 (予定)

National Committee of Energy of the Islamic Republic of Iran を中心にイラン側の関係者及び関連政府機関、団体関係者、学識経験者、企業、大使館、JETRO、JICA 他。

11. 発表言語: 英語

12. 募集人員:15名 (最少催行人数 10 名)

13. 参加費用: ¥870, 000- (税込)

*** 現地・海外駐在員の方の参加も可能です。別途お見積もり致します。**

14. 通訳者:ベテラン適任者

15. 添乗員:添乗員は全行程同行いたします。 16. ホテル:一人部屋

17. 旅行主催:万達旅運株式会社ワンダートラベル

18. 総合事務局:株式会社アジア技術移転機構

19. 申込方法:添付申込書に必要事項記入の上、2015 年 11 月 10 日(火)までにFAX (03-6229-1940)又は E-mail(gyomu1@jef-site.or.jp)にてお申込み下さい。
申込み受付後、旅行主催である万達旅運株式会社 ワンダートラベル)より手続きに関するご連絡をさせていただきます。

20. 代金支払:総合事務局 株式会社アジア技術移転機構より請求書をご送付申し上げます。

21. VISA 取得の件:日本からイラン入国される場合 VISA が必要となります。

11月13日(金)までに参加者のパスポートコピー等が必要になりますので
打合せ会当日にパスポートと一緒にご持参下さい。

- ・ ビザ申請用紙(こちらにてご用意致します)
- ・ 写真2枚(カラー写真 縦4cm、横3cm、背景白、眼鏡ははずす、同一ネガのもの)
- ・ パスポート原本

※尚、御社の稟議の都合上、締切日を過ぎる場合等は事務局までお問い合わせ下さい。
※事前勉強会を兼ねた打合せ会を 11 月 11 日(水)13:30-15:30において行います。

一般社団法人日本技術者連盟



〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 5F

TEL : 03-6229-1946 FAX : 03-6229-1940

E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp

URL : <http://www.jef-site.or.jp> <http://www.jef-site.or.jp/npgef/>
<http://www.wkx21c.org>

『日本/イラン ガスタービンコンバインドサイクル発電・リパワリング 技術フォーラム』

日 程 表 2015年11月29日(日)～12月3日(木) エミレーツ航空利用

※訪問先・発着時間・交通手段等は都合により変更の場合もございます。
予めご了承下さい。

※飛行機はエコノミークラスを利用します。

日次	月・日・曜	都市名	交通機関	現地時間	スケジュール	食事
1	11/29 (日)	成田(NRT)発	EK-319	20:00 22:00	成田空港集合	機内食
2	11/30 (月)	ドバイ(DXB)着 ドバイ(DXB)発 テヘラン(IKA)着 テヘラン滞在	EK-971 専用車/ガイド	5:00 7:50 9:40	エミレーツ航空にてドバイ乗継にてテヘランへ 関連省庁訪問及びテヘラン市内視察 テヘラン泊	昼 ○ 夕 ○
3	12/01 (火)	テヘラン滞在			『日本/イラン ガスタービンコンバインドサイクル ・発電リパワリング技術フォーラム』 開催 テヘラン泊	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
4	12/02 (水)	テヘラン滞在 テヘラン(IKA)発 ドバイ(DXB)着	専用車/ガイド EK-978	終日 21:10 23:59	関連省庁訪問及びテヘラン市内視察 エミレーツ航空にてドバイ乗継にて帰国の途へ	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○ 機内食
5	12/03 (木)	ドバイ(DXB)発 成田(NRT)着	EK-318	2:55 17:20		

宿泊ホテルリスト

都市	期間	利用予定ホテル名	住所他
テヘラン	11/30-12/02 (2泊)	PARSIAN AZADI HOTEL	Yadegare -Imam Cross Road, Chamran Highway,Tehran-Iran. P.O Box: 14655-348 Tel: +9821-29112, +9821-22344444 , Fax: +9821-22344478

空港-ホテル 約 60Km / 50分

テヘランの気温

10月	最高気温23℃/最低気温13℃
11月	最高気温14℃/最低気温6℃
12月	最高気温8℃/最低気温2℃

参加費に含まれるもの

参加費に含まれないもの

I) 旅行上の諸費用

- ・団体エコノミークラス航空運賃
- ・燃油特別付加運賃、空港税等
- ・ホテル宿泊費(シングルルーム、税・サービス料含む)、一部食事代(日程記載分(機内食含む)、飲み物代は別)
- ・現地陸上交通費(空港・ホテル・視察先への専用バス代、ガイド代、列車代、チップ代等)
- ・団長、事務局、添乗員同行費用
- ・イランVISA代

II) 現地諸機関折衝及び手配料

- ・『日本・イランガスタービンコンバインドサイクル発電・リパワリング技術フォーラム』開催会場費、設営諸費用
- ・打合せ会/現地配布資料代 他
- ・現地事前打合せ出張諸費用

III) 企画・運営費

- ・企画運営費

その他

- ・参加費は、2015年9月28日現在の運賃及び15名以上の参加に準拠したもので、ご出発前に参加人員に変更のあった時には、参加費用に変更される場合もありますので予めご了承下さい。
- ・尚、申込み後はキャンセルチャージが発生致しますのでご注意ください。

取り消し料金

◎旅行上の諸費用(航空運賃、ホテル宿泊費、現地地上交通費等)

- ・実施日から起算し、さかのぼって30日前以降3日前まで：費用の20%
- ・実施日から起算し、さかのぼって2日前以降1日前まで：費用の50%
- ・実施日当日の取り消しは、全額申し受けます。

◎運營業務費、共通経費等は別途申し受けますので予めご了承下さい。

一般社団法人日本技術者連盟 役員構成

会長	星野 克美	一般社団法人日本プライバシー認証機構 会長 多摩大学 名誉教授
顧問	斎藤 信男	慶應義塾大学 名誉教授 工学博士
	唐津 一	東海大学 名誉教授
	内藤 香	公益財団法人核物質管理センター 前理事長 原子力規制委員会 核セキュリティに関する検討会 委員
理事	井戸田 勲	一般社団法人日本技術者連盟 専務理事
	梶原 豊	高千穂大学 名誉教授 経営学博士
	浮舟 邦彦	学校法人滋慶学園 総長 Ph.D.
	森 和義	有限会社森テクノマネジメント 代表取締役 技術士(電気・電子部門、経営工学部門)
	佐藤 正文	一般社団法人日・タイ経済協力協会 相談役
監事	寺村 康佑	株式会社サイバープロ 取締役

一般社団法人日本技術者連盟 委員会 委員構成

『国際原子力発電技術移転機構』委員会

委員長	佐々木宜彦	前一般財団法人発電設備技術検査協会 理事長
顧問	野々内 隆	前一般財団法人経済産業調査会 理事長
	荒井 利治	元一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 副会長
	宅間 正夫	元一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 会長
委員	池本 一郎	一般財団法人電力中央研究所 特別顧問 博士(エネルギー科学)
	小川 順子	東京都市大学准教授/女性研究者支援室長 WIN-Japan 会長
	金氏 顯	前一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 代表幹事
	河原 暉	元一般社団法人日本原子力学会 会長
	佐川 渉	前一般社団法人日本原子力学会 理事 技術士 工学博士
	関村 直人	東京大学大学院 工学系研究科 原子力国際専攻 教授 工学博士
	津山 雅樹	一般社団法人日本電機工業会 原子力部長
	尾野 昌之	電気事業連合会 原子力部長
	新田 隆司	元 日本原子力発電株式会社 常務取締役
	藤井 靖彦	東京工業大学名誉教授 工学博士
	宮野 廣	特定非営利活動法人日本保全学会 特別顧問
	諸葛 宗男	法政大学 客員教授 前 東京大学公共政策大学院 特任教授

『アフリカ・中東技術者フォーラム』委員会

委員長	森 和義	一般社団法人 日本技術者連盟 理事 技術士(電気電子部門、経営工学部門)
委員	畑尾 成道	技術士(建設部門、総合技術監理部門)
	坂倉 省吾	財団法人海外技術者研修協会 理事 工学博士
	島 直	ICTコンサルタント・前GBDe消費者信頼委員会 筆頭シェルバ
	佐藤 正文	前 財団法人 海外技術者研修協会 理事 社団法人 日・タイ経済協力協会 専務理事
	小泉 英雄	技術士(電気電子部門)
	鄭 紹良	台湾總統府 科学技術諮問委員会 委員 台湾總統府 顧問 国家実験研究院 ボードディレクター 無任所大使、工学博士・PE
	井戸田 勲	一般社団法人 日本技術者連盟 専務理事
海外委員	AOTS各国同窓会メンバーよりご依頼中・順不同	
アジア地区	Himpunan Alumni AOTS Indonesia Persatuan Alumni AOTS Malaysia AOTS Vietnam Alumni Society (AVAS) ABK & AOTS Alumni Association (Thailand)	
中東地区	Association of Iran's Japan Alumni (AIJA)	
アフリカ地区	AOTS Alumni Society, Cameroun (AOTSA-CAMEROUN) AOTS Alumni Society, Egypt AOTS Alumni Association - Ghana AOTS Alumni Society of Tanzania The AOTS Alumni Society of South Africa	

総合事務局：株式会社アジア技術移転機構 (Asia Technology Transfer Organization, Inc. (ATTO))

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F TEL：03-6229-7500

お申込みは別紙に必要事項をご記入の上、事務局までFAX(03-6229-1940)又はE-mail: gyomu1@jef-site.or.jpでお送り下さい。

『日本/イラン ガスタービンコンバインドサイクル発電・リパワリング技術フォーラム』 参加申込書			
一般社団法人 日本技術者連盟（JEF） 行 FAX 03-6229-1940			
※該当欄にチェックして下さい			
☐ 技術論文を発表する 発表テーマ()			
☐ 技術論文を発表しないがフォーラムに参加する			
フリガナ			
会社名・団体名			
英文名			
所属名/役職名			
英文名			
フリガナ		生年月日	大正・昭和・平成・西暦 年 月 日
参加者氏名			
パスポート記載名 (ローマ字)		学位	
E-mail		携帯電話番号	
勤務先	ご住所	〒 —	
	電話番号	FAX番号	
ご自宅	ご住所	〒 —	
	電話番号		
フリガナ			
担当責任者名		印	
所属名/役職名			
旅券(パスポート)について: 今回の旅行に必要な旅券をお持ちですか。(日本帰国日までの残存が必要)			
☒ はい ☐ 旅券番号: 有効期限: 西暦 年 月 日			
☒ いいえ ☐ 現在申請中 ☐ 旅券申請書類の作成代行を依頼する。(有料)			
☐ 自分で申請・取得する			
喫煙の習慣		有 ・ 無	
マイレージをお持ちの方は番号を記載して下さい			
通信欄 (ご質問・ご希望等お書き下さい)			

個人情報保護方針
旅行申込書にご記入いただく、氏名、年齢、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報は「個人情報」に該当しますので、企画主催・企画実施・取扱旅行社・総合事務局は以下に掲げる個人情報の取扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、お客様に関する個人情報の適正な管理・利用と保護に万全を尽くします。

1.個人情報保護利用の目的
お客様がお申し込みになられた運送、宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」といいます)を手配するために必要な範囲で情報を利用いたします。また、旅行サービス提供機関に対し、お客様の氏名、パスポート番号及び現地滞在先等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供します。

2.個人情報の開示・提供
下記の場合を除き、お客様からお預かりした個人情報を第三者に開示・提供いたしません。
ア.ご本人の同意がある場合
イ.旅行サービス提供機関や販売店の手配業務委託先に、旅行サービス手配に必要な最小限度の情報を開示・提供する場合。
ウ.法的な命令等により個人情報の開示・提供が求められた場合。

3.個人情報に関するご質問、又はご意見は、総合事務局にてお受けいたします。